

平成 31(令和元・2019)年度の実業報告書

平成 31(2019)年 4 月 1 日から令和 2(2020)年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 APU グローバルビジネスネットワーク

1 事業の成果

異業種交流会「豊六次会」を企画実施している。県内企業との交流を主体としながら、グローバル化に対応できるビジネスモデルの研究とその普及活動を展開している。交流会への参加者も多様になってきており、大学と県内中小企業とのネットワークも拡大してきている。今後は、県内企業の課題の解決のための活動の具体化が課題である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金 額(単位:千 円)
講演やセミナー事業	第 59 回豊六次会、講演「日本とアフリカの連携-TICAD7 にむけて」講演者:外務省国際機関人事センター室長本田誠氏	(A)2019 年 7 月 12 日 (B)大分銀行宗麟館第 5 会議室 (C)4 名	(D)県内大学教職員、NPO 会員、県内企業 (E)14 名	0
ビジネスに関わる情報収集、調査、研究事業	研究・イノベーション学会九州・中国支部第 23 回研究会共催、研究会テーマ:「小さな地域からグローバルへの地方創生と未来のリーダーについて-中欧における「隠れたチャンピオン」企業とその輩出地域:オーストリア・フォラーベルク州に焦点を当てて-」講演者:九州大学名誉教授・帝京大学大学院経済学研究科地域経済政策学専攻教授山本健児氏、パネルディスカッション登壇者:立命館アジア太平洋大学名誉教授難波正憲氏・九州経済産業局地域経済部長松下達也氏	(A)2019 年 6 月 29 日 (B)ACU 博多 小研修室 H603 (C)1 名	(D)九州圏内大学教職員、NPO 会員、九州企業 (E)14 名	0

ビジネスパートナーの紹介・斡旋・コンサルティング事業	第7回アフリカ開発国際会議(TICAD7)開催期間中にブースを設置し、県内企業の製品・技術等に関する紹介やアフリカにおける県内企業の製品・技術等へのニーズ把握・調査	(A)2019年8月27～30日 (B)パシフィコ横浜 (C)1名	(D)アフリカ各国政府代表、日本政府職員、NGO職員、民間企業、一般市民 (E)約100名	出展料：27
講演やセミナー事業	第7回アフリカ開発国際会議(TICAD7)サイドイベント「アフリカ出身留学生から見るアフリカの課題と大分の民間企業との協力機会」講演者：立命館アジア太平洋大学教授須藤智徳、立命館アジア太平洋大学学生西村奈々子氏、別府温泉宣伝協会会長平野芳弘氏、株式会社ミカサ代表取締役三笠大志氏、エネフォレスト株式会社代表取締役木原寿彦氏	(A)2019年8月28日 (B)パシフィコ横浜 (C)1名	(D)アフリカ各国政府代表、日本政府職員、NGO職員、民間企業、一般市民 (E)約50名	0
講演やセミナー事業	第60回豊六次会、講演「大分県佐伯を拠点とする日本のトップ企業」講演者：株式会社山忠代表取締役社長山城繁樹氏・同社取締役企画開発部長山城達郎氏	(A)2020年1月14日 (B)立命館アジア太平洋大学①F104教室②RMR3 (C)4名	(D)県内大学教職員、NPO会員、県内企業 (E)8名	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額(単位：千円)
なし			

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

平成31(令和元)年度 活動計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人APUグローバルビジネスネットワーク

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
入会金収入	1,000	1,000
2. 受取寄附金		0
3. 受取助成金等		0
4. 事業収益		
講演会事業収益	11,000	11,000
5. その他収益		
受取利息		0
経常収益計		12,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
出展料	26,880	
その他経費計	26,880	
事業費計		26,880
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	820	
サーバーレンタル料	8,502	
その他経費計	9,322	
管理費計		9,322
経常費用計		36,202
当期経常増減額		△ 24,202
III 経常外収益		
経常外収益計		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 24,202
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 24,202
前期繰越正味財産額		137,105
次期繰越正味財産額		112,903

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

平成31(令和元)年度 貸借対照表

2020年 3月 31日現在

特定非営利活動法人APUグローバルビジネスネットワーク

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	140,603		
流動資産合計		140,603	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			140,603
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	27,720		
流動負債合計		27,720	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			27,720
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			137,105
当期正味財産増減額			△ 24,222
正味財産合計			112,883
負債及び正味財産合計			140,603

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

平成31(令和元)年度 財産目録

2020年 3月 31日現在

特定非営利活動法人APUグローバルビジネスネットワーク

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	12,000		
大分みらい信金普通預金	128,603		
未収金	0		
流動資産合計		140,603	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			140,603
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	27,720		
流動負債合計		27,720	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			27,720
正味財産			112,883